

広報

なかさと



1993年 9月号
(平成5年)

№.446 毎月10日発行

●発行／中里村役場 〒849-84新潟県中魚沼郡中里村大字田沢己2133番地 ☎0257(63)3111 FAX(63)2044 ●編集／総務課



今月の主な紙面

名球会がやってきた……②～③

成人おめでとう……④～⑤

むらのあっちからこっちから……⑥～⑨

みんなの広場……⑩～⑪

お知らせ……⑬

青春してます・カレンダー……⑭

ワッショイ ワッショイ

祭りのシーズンが到来し、みこしを引く子供たちの顔がうれしさを輝いています。でも、本当に楽しんでいるのは、行く先々でビールをあおるお父さんたちかも…。

この広報紙は、再生紙を使っています。

あなたのまちに 名球会がやってきた

世界のホームラン王・王貞治、技巧派・東尾修、まさかり投法・村田兆治、打撃の職人・張本勲ら、プロ野球の往年の名選手十二人が先月二十九日、十日町市の笹山野球場に勢ぞろいしました。

絶好の野球日となったこの日、名球会のメンバーから実技指導を受けようというちびっ子球児や、往年の大スターを一目見ようという野球ファンら、およそ七千人がスタンドにつめかけ、バックネット裏では通路にも人があふれるほどの盛況ぶりでした。

午前十時から始まった開会式では、あいさつに立った平山知事が、「私も今日はユニフォームを着て出場しようと思っています」と話すと、会場からは大きな拍手が起きました。

十時半からは野球教室が始まり、ちびっ子球児たちがバツテ

イングのコツや投球フォームなどについて、大スターから指導を受けていました。

また、十一時からは市営陸上競技場で、王貞治さんの「私の野球人生」と題した講演が行われ、途中、会場をギッシリと埋め尽くした聴衆から、指導のコツや、どうしたら野球がうまくなれるかといった質問が出されると、王さんは、長年の経験をもとに、的確なアドバイスを与えていました。

午後からはアトラクションに移り、一時から行われた「的あて競争」では、参加したおとなたちを尻目に、ユニフォーム姿もりりしい十歳のお嬢ちゃん投げた一球が、見事、的に命中しました。続いて、名球会の投手が投げるボールを打つ「二百勝投手と一騎打ち」では、如来寺の井ノ川良一さんが挑戦し、五球のうち最後のボールを、三

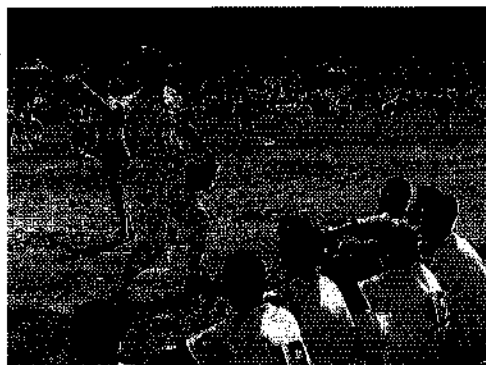


名球会を代表して王さんがあいさつ

墨後方にヒットさせました。

注目の親善試合では、名球会チームに地元新潟都選抜チームが挑みました。平山知事も丸山十日町市長らと始球式を行ったあと、早速セカンドの守備につき、ゴロをたくみにさばいてワンアウトをとりました。また、打撃では地元チームのトップバッターとして登場。大きなセンターフライを打ち上げると、会場からはひととき大きな歓声と拍手がわきおこりました。

往年の名投手・バッターが実技指導



私の野球人生……王 貞治

私が生れ育った東京下町では、野球が好きだった人が集まって子供たちに教えていた。今のようにユニフォームなど着ないで、ただただ野球を楽しみながら練習していた。とにかく、そのころの遊びというと、野球と相撲とメンコ、ベーゴマくらいしかなかった。

小学校3年生ころから兄について行き、球拾いをして野球に親しんだ。また、後樂園球場が近かったので、よくプロ野球を見に行った。プロ野球選手にあこがれ、当時はテレビなどないから、自分の中でどんどん夢を膨らませ、プロ野球選手になりたいと思った。

中学校には野球部がなかったので、野球は日曜日しかなかった。陸上部と卓球部に籍を置き、それらの練習から瞬発力や体のキレなどを身につけたのではないかなと思う。

高校の時は最初からピッチャーだった。中学の時から“お山の大将”だったが、高校に入ってもすぐ“お山の大将”になった。甲子園には1年の夏から4回出場し、2年の夏に優勝した。予選で負けた時のことは覚えているが、勝った時のことはよく覚えていない。

その後、子供のころからよく後樂園球場へ遊びに行ったことから、ジャイアンツがプロ野球の代表だと思っていたので、ジャイアンツに入団した。阪神・中日からも誘いがあり、阪神に入りかけたが、ジャイアンツに入ったことで長嶋さんや藤田さんに出会えてよかった。

入団して1年目は三振王といわれ、2年目、3年目はそこそこの選手にしかならなかった。4年目にホームラン王のもとになった1本足打法に転じた。この打法は私には良かったが、誰にでも合うものではないので、他の人に指導するときには勧めない。ジャイアンツに入ってから長嶋さんをライバルとして、追いつき追い越せで頑張った。その後、張本さんという選手が入ってきたので、彼をライバルとして頑張った。

ホームランを打つと、自分だけが自由にダイヤモンドを1周できる。この感激が忘れられず、「また打ってやろう」と思いながらバッターボックスに入っていた。みんなも高くなくていいから目標を持って練習してほしい。私は好奇心の強いほうなので、今は英会話の練習をしており、外国人と気軽に話すという目標を持っている。目標を持つと生活に張りが出るので、是非目標を持ってほしい。

私は、入団したときはピッチャーだったが、すぐバッターに転向した。江川というピッチャーが9年ほどジャイアンツにいたが、彼は優れすぎていたので楽をしすぎた。普通であれば15年くらい投げられたはず。彼はバッターを見下して投げていた。

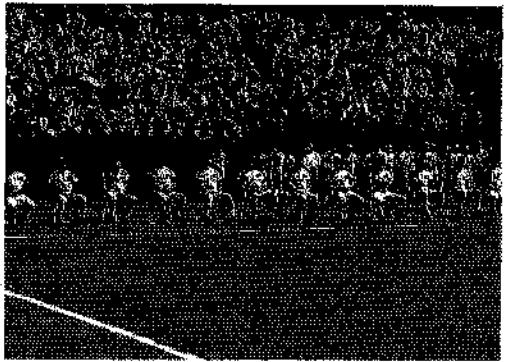
私が影響を受けた人に水原さん、荒川さん、川上さん、長嶋さんなどがいる。荒川さんは私の直接の恩師で、この人の指導があったからこそ今の自分がある。荒川さんの家で行なった練習は厳しかったが、荒川さんの情熱が素晴らしいからあそこまでできた。指導する人の情熱が一番大事なのではないか。リトルリーグを見ていると、厳しい指導者のいるチームがやはり強い。

野球は自然に覚えるのが一番いい。自然に覚えるには体に覚え込ませるより他にない。筆の使い方がそうだが、習うという気持ちではなく無意識で慣れるから、意識せずに筆を使えるようになる。このように、野球も繰り返して練習して、無意識のうちにバットを振れる・投げるとするのが一番早く上達する。

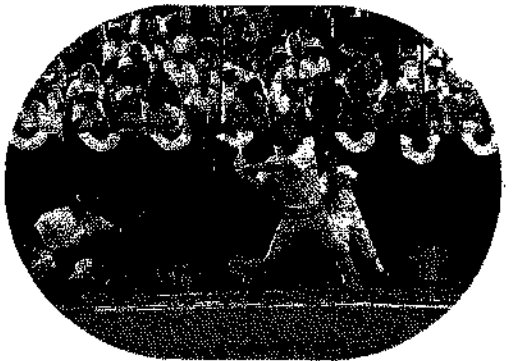
選手の指導に当たって重要なことは、根気と目標を持たせること。目標を選手に与えて意識改革を行ない、勝つことを意識させることが大切です。



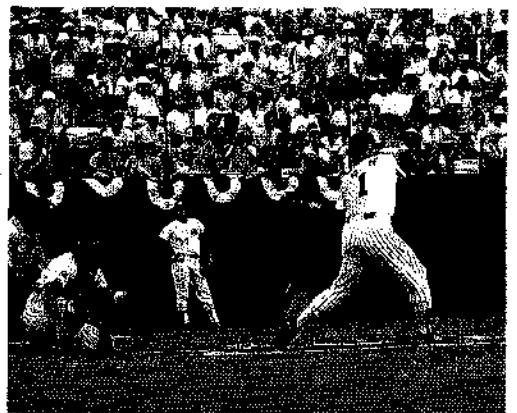
講演する王貞治さん



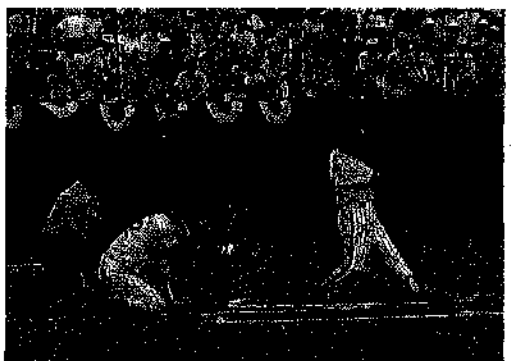
勢ぞろいした名球会メンバー



200勝投手に挑む井ノ川良一さん



なつかしい1本足打法からのスイング



平山知事の見事なバッティング

楽しい成人式

や村内めぐりを企画

お盆の15日、恒例の“夏の成人式”がUモールで行われました。

今年は「自分たちの成人式を思い出深いものにしよう」と、成人代表者6人で実行委員会を組織し、記念植樹や村内めぐりなど、新しい形の成人式を演出しました。

今年成人式を迎えたのは、昨年より2名少ない104人(男性56人、女性48人)で、この日は該当者の90%近い86人が、思い思いの服装で出席しました。

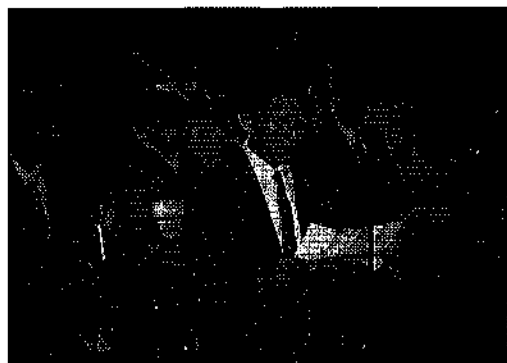
式典で山本村長は、「私たちの村は過疎の波に洗われており、将来の展望もおぼつかない状態になっています。村ではマイ・ライフ・リゾート新潟の開発計画の一環として、スキー場が一部オープンしており、これから2次・3次の計画に着工し、若者が住みやすい村作りに努めていきます。村は皆さんを必要としています。どうかこれからも村を愛してください」とあいさつ。上村県議会議員と齋喜村議会議員、藤田教育委員長の祝辞のあと、成人を代表して芋沢の瀬切繁行さんが、「おとなになる、それは人間として当たり前のことであり、いつまでも甘えてはいられません。自分に厳しく、自信を持って生きていくことが大切です。たくさんの人と出会い、視野を広げながら、何が真実であるかを知り、権利と義務の遂行を新たな課題として頑張ります。」と謝辞を述べました。

日本酒で乾杯したあと、中学校時代のクラスごとに3台のバスに分乗して中里中学校へ向い、学校のプール脇で記念植樹を行いました。今年成人となった人たちは、学校統合により中里中学校が誕生して最初の新入生で、思い出深いこの地に、毎年白い花が咲き赤い実をつける落葉樹、ヤマボウシの木1本を全員で植えました。このあと清津峡で昼食をとり、セツ釜や小松原開発畑、ナイター施設が完備された村民グラウンドなど、村の名所や施設を見て回り、豊かな自然と、一方では開発が進んでいる様子に、改めて故郷の良さを認識していました。

夕方から実行委員会主催の合同同級会が行われ、中学校時代の恩師5人を囲んでの楽しいひとときを過ごしていました。



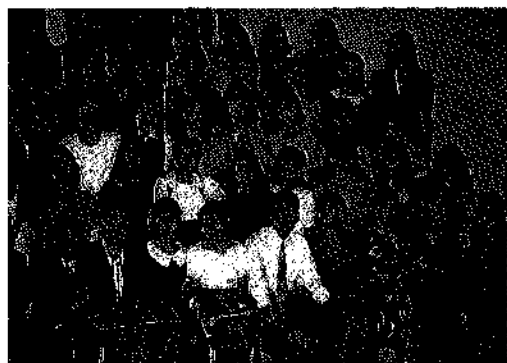
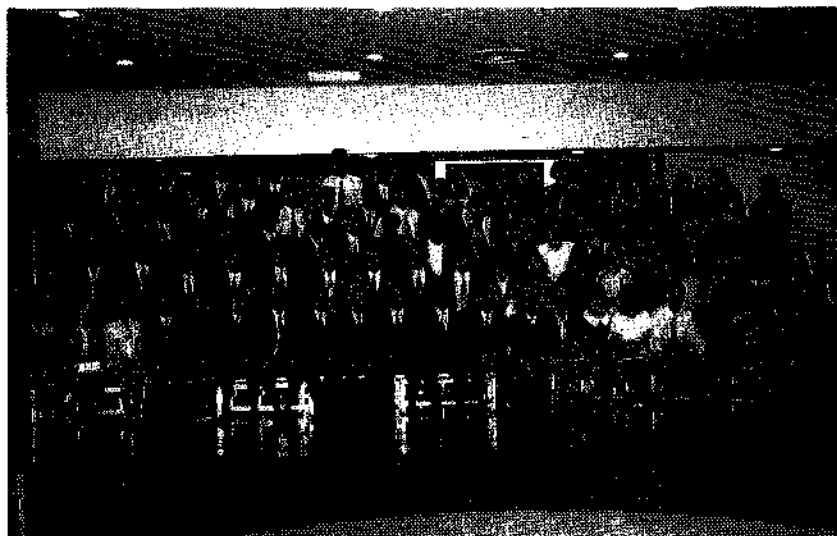
「村を愛してください」と村長



謝辞を述べる瀬切さん



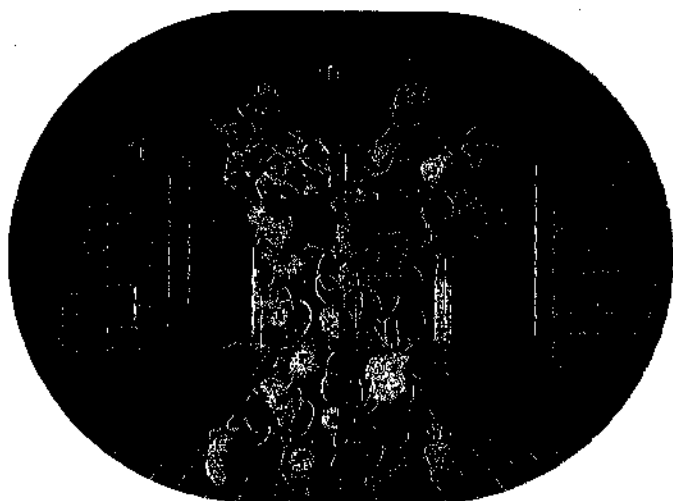
成人を祝して「カンパイ」



記念撮影は少し緊張気味

思い出に残る

実行委員が記念植樹



中学校玄関で友だちと「ハイ、ポーズ」



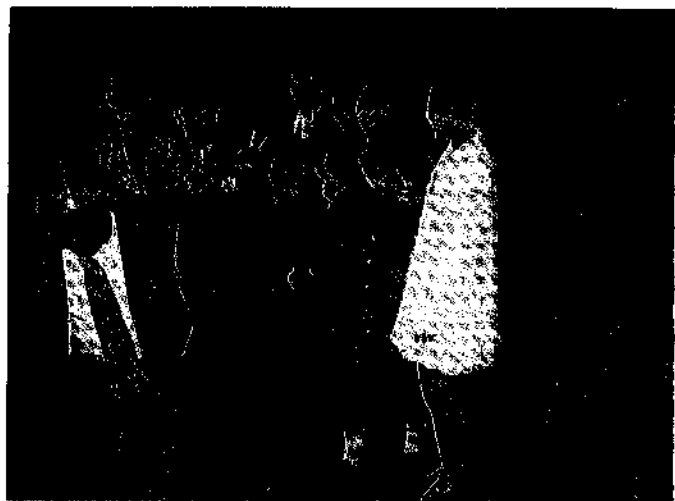
記念植樹のため思い出の多い中学校へ



村内めぐりの車中はさながら修学旅行のよう



全員でヤマボウシの木を植樹しました



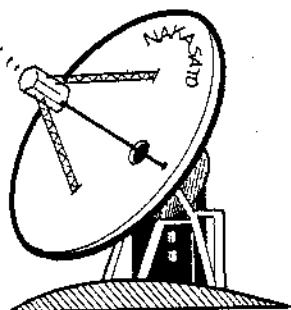
セツ釜に若者のにぎやかな声が響きました



小松原はあいにく一面の霧の中



むらの あつちがらこつちがら



新トンネル期成同盟会総会が開かれる

国道三五三号線十二峠新トンネル開削期成同盟会（会長・齋喜宗一郎中里村議会議長）の総会が先月九日、山崎の林屋旅館で開かれました。

この会は、国道三五三号線の塩沢・中里間を通行する頻度の高い十六市町村の議会議長で構成されているもので、昨年の総会では、現道及び高規格道路との

関係から、会の方針が揺れ動くという場面もありました。今年の総会では、冒頭、来賓として出席した山本村長が、「この期成同盟会の運動が（高規格道路のルートに）大きな影響を与えるので、期待している」とあいさつし、高規格道路と十二峠新トンネル運動との関連性の

大きさを示唆しました。また、昨年は、「現道改良中なので新トンネルの運動は控えてほしい」という関係者の要望から、陳情活動を自粛してききましたが、山本村長が、「この会は議会議長の組織だから、積極的に運動していただきたい」と要望を述べたことにより、同会では積極的な陳情活動を展開することになりました。

また、高規格道路について湯沢町の高野常久議長は、「長野や関西からスキー客の誘致に大いに期待できる」と話し、塩沢町の小野塚要議長も「上越圏との直結で経済効果は大きい。町をあげて歓迎している」と話し、高規格道路への期待を述べました。



総会であいさつする山本村長

「安全運転をお願いします」

帰省のマイカーで混雑が始まった先月十一日、村交通安全対策協議会と交通安全協会、住みよい郷土建設協会では、国道一七号線と三五三号線に交通指導所を設置し、ドライバーに安

全運転を呼びかけました。三五三号線十二峠に設けられた指導所では、小雨の中、交通指導員と住みよい郷土建設協会の役員が「死亡事故が多発していますので、安全運転をお願い

します」と呼びかけました。また、シートベルトを締めずに乗車している人も多々見られ、警察官から注意を受けていました。村交通安全対策協議会では、村内で大きな事故は発生してい

ないものの、県内及び近隣市町では死亡事故が相次いでおり、これからも死亡事故ゼロが続くように、機会をみては安全運転を呼びかけていくことにしています。



安全運転をお願いします



「アッ、いたいた」

帰省客らがふるさとでの自然を満喫

清田山自然運動公園まつりがお盆の十五日行われ、帰省客や近隣市町村からの家族連れなどでにぎわいました。

小雨まじりのあいにくの天候

にもかかわらず、大勢の人が同公園を訪れ、名物のうなぎのつかみ取りや雪の滑り台、雪上綱引き、雪中宝探しなど、親子一緒に楽しめるプログラムに、大

きな歓声が上がっていました。うなぎのつかみ取りでは、童心に帰った父親が子供と一緒に池の中を走り回り、びしょ濡れになりながらうなぎを追う姿が

印象的でした。お昼には、周囲の景色を楽しみながらバーベキューやそうめん流しなどを味わい、自然を満喫していました。

「骨粗しょう症」はカルシウム不足が原因です

人間、年をとると腰が曲がったり背中が丸くなるのは当り前、と思っではいませんか。これまではすべて年令のせいだ、それほど不思議なこととは思われていませんでしたが、最近、これは「骨粗しょう症」という病気だということが分かってきました。

別にデータを収集し、更に、事後指導を受けたグループと受けないグループに分け、二年後に再検査を実施して、今後の対策の判断材料にするものです。

「骨粗しょう症の発生」

骨も、皮膚や筋肉などのように「代謝」を行っており、常に一定量が新しく作られ、減った分の補給をするなど、収支のバランスがコントロール（代謝）されています。

国内における骨粗しょう症のデータは、まだほとんどありません。そこで県と村では、このデータの収集と今後の対策を検討するため、先月九日から十三日にかけて、四十五歳以上の女性百六十三人の骨密度検査を実施しました。

この検査は、四十五～四十九歳、五十歳代、六十歳代と年代

この病気は、骨折しやすくなることから寝たきりの原因になったり、腰痛や運動能力の低下によって、日常生活の行動範囲まで狭めてしまいます。特に、女性に多く発生する病気だ、女性に比べて骨量が少ないのに、妊娠や出産、授乳によって体内のカルシウムが失われ、四十代でも発病し、五十代を過ぎると急に多くなります。

「丈夫な骨を作るには」

①カルシウムを多く取るう

日本人に必要なカルシウム量は一日に六〇〇mgですが、実際には平均五三三mgしか取っていません。カルシウムの吸収は摂取した量に比例しますが、千mgを超えると、それ以上は排せつ

されます。取り過ぎの心配はないので、毎日取ることが大切です。

②毎日、運動をしよう

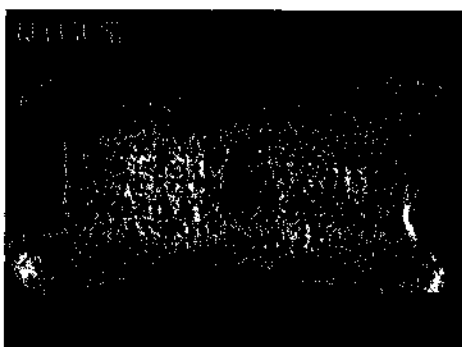
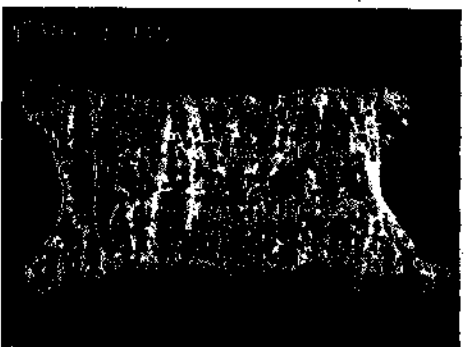
運動をすると、骨がしっかりと硬くなります。運動不足だと、骨量が減少します。

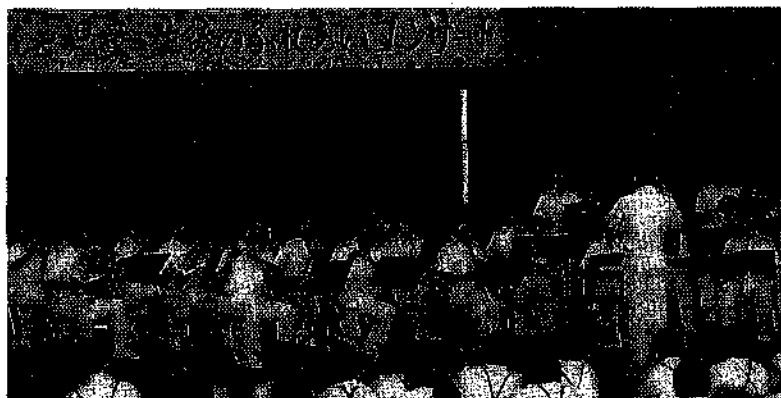
③嗜好品を控える

喫煙は体重を減らし、閉経を早めます。長い間、多量にアルコールを飲んでいると、骨量を減らします。カフェインの取り過ぎも、骨に悪影響を及ぼします。

④日光によくあたる

カルシウムの吸収には、ビタミンDが大きな働きをします。ビタミンDは、食物から摂取される他、紫外線的作用でも作られます。





素晴らしい演奏を披露する県警音楽隊



現場で熱心に研修を受ける参加者

下水道工事現地研修会開かれる

先月二十日午後、村建設業協会主催の下水道工事現地研修会が田沢小学校裏で開かれ、下水道工事に携わる村内の業者十社から十一人が参加しました。

初めに、役場建設課の下水道担当職員が、資料を用いて下水道工事の設計指針と施工管理指針などを説明。その後、下水道

管敷設工事現場で実際に施行している業者から、施工概要、施工管理、下水道管の敷設方法、丁張りの出し方、掘削、土止め、埋めどし工法などについての説明を受けました。

村では現在、平成八年度までを第一期工事とし、田沢地区で工事を行っています。下水道

工事は土砂の崩落などの事故が発生しやすいため、特に安全管理の徹底が求められています。参加した各社の代表者たちは、安全管理、施工管理をはじめ、様々な工法や施工上の問題点などの説明に、熱心にメモを取って研さんを積んでいました。

交通事故に気をつけます

コンサートで交通安全意識高める

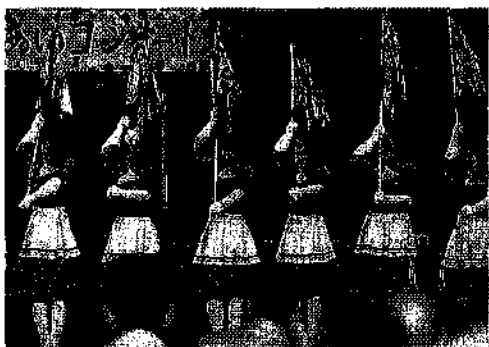
先月二十八日午後、十日町市総合体育館で「おまわりさんと児童・生徒のふれあいコンサート」が開かれ、家族連れなど千三百人が生演奏を楽しみました。

このコンサートは、日頃、本物の演奏等に触れる機会の少ない郡市内の幼児、児童、生徒及び一般の人たちに、生演奏の素晴らしさを体験してもらい、また、おまわりさんとのふれあいと親睦を深め、楽しみながら交通安全意識を高めてもらおうと、

郡市交通安全対策協議会と十日町警察署、警察官友の会が主催して行われたものです。

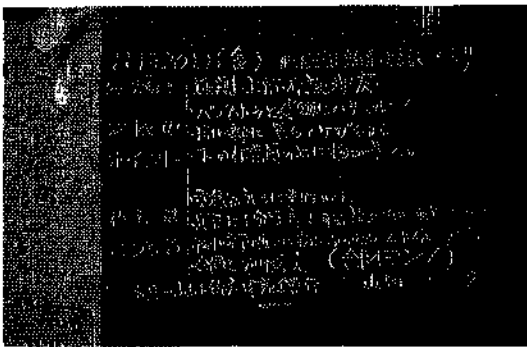
コンサートは第一部と第二部に分かれており、第一部では、郡市内五つの保育所、小・中学校児童・生徒による演奏が行われました。館内いっぱい響きわたる太鼓の音や美しい旋律を奏でる吹奏楽の演奏、かわいい保育園児の鼓笛隊など、練習を積んだ素晴らしい演奏が披露されました。

第二部は、新潟県警察音楽隊の演奏及びドリル演奏が行われ、民謡をアレンジした曲やTVアニメの主題歌、NHKドラマ「ひらり」のテーマソングなど、みんながよく知っている曲が演奏され、参加者たちは全身でリズムを取りながら聞き入っていました。最後は、カラーガード隊も加わったドリル演奏が十五分間にわたって行われ、隊列で移動しながらの演奏やカラーガードの華麗な動きに、会場から大



カラーガード隊の華麗な演技

きな拍手が送られていました。



安全管理は抜かりなく

県少年の主張郡市大会で熱弁

第十四回新潟県少年の主張十日町・中魚沼地区大会が先月十八日午後、津南町文化センターで開かれました。

この大会は、中学生が日頃考えている清新かつ建設的な意見を発表することにより、自らが健康な心身づくりに努めるとともに、地区内の住民がその健全育成に対する理解を深めることを目的として毎年開かれているもので、この日は郡市内の各中学校を代表して十人が発表を行いました。

はじめに、郡市中学校長会長の樋口嘉英十日町中学校長が、「この大会には郡市内の全中学校の三千百名が参加し、各校で発表会を行って、その代表者がここに参加している。」

この大会は自分の意見をまとめ、他人の生き方を考えるまとめとなるものであり、順位にこだわらず、自信を持って述べてほしい」と発表者を激励。中里中学校三年の齋藤剛君をトップバッターに、各校代表の発表が行われました。



自分の道を
走り続ける

中里中学校三年

齋藤 剛

『箱根を走る』——これが僕の夢。そして、ゆくゆくは教師になりたい。

僕は中学校入学以来、陸上部に入り、自らを鍛えてきました。

「陸上は個人競技だから楽だ」などという声を時折耳にします。

自分一人が頑張ればそれでよいように見え、そこから楽だと思われるのでしよう。しかし、実

際はそうではありません。陸上競技ほど過酷な競技はないので

はないでしようか。個人競技だから、自分自身に負けてしまえ

ばもうその時点で勝負はついてしまうのです。野球・バスケッ

トボールなどの団体競技において『相手に勝つ』のとは違って、『自分』に勝たなければいけないのです。競技のスタート前など、言いようのない不安に襲われたり、また、競技中に苦しい時などは、たった一人でそれを持ち越えなければなりません。陸上競技とはそういう競技なのです。僕はその過酷な陸上競技にすっかりとりつかれ、中学校を卒業してもずっと続けていきたいと思っています。

僕にとって『箱根を走る』、つまり『箱根駅伝に出場する』ということは一種のあこがれでした。そしてそれは、陸上を続けたいと思う理由の一つでもあるわけです。あこがれをただ単にあこがれで終わらせたくはありませんから。

『箱根駅伝』とは、毎年一月二日から二日間に行われる伝統競技です。テレビ中継も行われているので、知っている人も多いことでしょう。

駅伝は陸上の中でもめずらしい団体競技です。一人が頑張っ

ても、決して強くなりません。また、一人でも欠けたらダメなのです。もし一人が失敗をしたならば他のメンバーでカバーする、これが団体競技の良いところだと思えますし、駅伝もそうです。駅伝には「一人はみんなのために、みんなは一人のために」という言葉がよく似合います。僕はそういう駅伝の魅力に、すっかりとりつかれています。

僕は、今年度の全国中学校駅伝に出るという目標があります。十二月の大会を目指して仲間とともに練習を行い、目標実現のために頑張りたいと思います。その目標の頂点にあるのが『箱根駅伝』なのです。

もう一つ、陸上を続けようと考えている理由は、将来、教師になりたいからです。いや、教師になりたいから陸上を続けるのではなく、陸上を続けたいからこそ教師になるのだ、と言ったほうが良いのかも知れません。

僕は生涯陸上を続けようと思っています。その上には困難な点が出てきます。それは、自分を鍛える時間、をいつ確保するかということ。勤務先に陸上部があれば別です。旭化成、SB食品など、陸上競技の強い企業が存在も知っています。し

かし、自分の希望する勤務先にも陸上部が無ければ、練習する時間をつくらなければなりません。

その点、教師という職業は、生徒に教えるながら一緒に身体を鍛えられます。また、自分が身に付けてきた技術を次の世代に引き継ぐといった、やりがいを感じることができそうです。自分の好きな事をやりながらその力を伸ばし、生活の糧にできるということは、働く人にとって理想的だと思います。僕は教師という仕事の中に、その理想を求めたいのです。

陸上を続けるためにも、途中であきらめないためにも、『箱根を走る』という夢を持ち続け、『教師になる』という目標を絶えず掲げながら、これから一生懸命頑張っていきたいと思えます。

僕は走り続けます。これは決して急ぐという意味ではありません。一步一步踏みしめながら呼吸を乱さずに……。自分の夢・目標に向かって自らの道を、ゴール目指して。

11月10日

11月10日

11月10日

11月10日

11月10日

11月10日

親善水泳大会で新記録続出

真夏とはいえ、気温があまり上がらない中、小学生たちが毎日練習に励んできた成果を試す、村内小学校親善水泳大会が先月2日、田沢小学校プールで開かれました。

プールサイドでは、各校の児童たちが自校の選手の名前を連呼して応援し、また、フェンスの外からは、わが子を応援しようとかけつけた父母たちが、熱い声援を送っていました。

この声援にこたえるかのように、5年生女子の4種目に、5つの大会新記録が生まれました。

第5学年

※は大会新記録

種目	距離	選手	記録	選手	記録	選手	記録
自由形	50m	大島勝重	田沢	阿部圭介	貝野	樋口勇氣	田沢
	100m	渡辺伸二	高道山	樋口裕志	清津映	阿部圭介	貝野
平泳ぎ	50m	服部大輔	田沢	大島宏之	田沢	渡辺伸二	高道山
	100m	渡辺伸二	高道山	富井源二	高道山	山本純一	清津映
背泳ぎ	50m	大島宏之	田沢	鈴木敦志	倉俣	山本哲次	清津映
	100m	大島宏之	田沢	鈴木敦志	倉俣		
50mバタフライ	50m	樋口裕志	清津映	太島政祐	田沢	服部大輔	田沢
	100m個人メドレー	樋口裕志	清津映	服部大輔	田沢	鈴木敦志	倉俣
自由形	50m	*南雲美智子	高道山	羽鳥絵美	貝野	瀧澤きよみ	清津映
	100m	*上原律子	田沢	鈴木恵	倉俣	樋口昌子	高道山
平泳ぎ	50m	瀧澤きよみ	清津映	高野裕佳	高道山	上原和恵	田沢
	100m	高野裕佳	高道山	樋口奈保美	高道山	中嶋美久	貝野
背泳ぎ	50m	樋口美和	高道山	樋口まなみ	田沢	鈴木奈美江	清津映
	100m	樋口美和	高道山	樋口まなみ	田沢	鈴木恵	倉俣
50mバタフライ	50m	*南雲美智子	高道山	*上原律子	田沢	南雲彩子	清津映
	100m個人メドレー	*上原律子	田沢	南雲美智子	高道山	瀧澤きよみ	清津映

第6学年

種目	距離	選手	記録	選手	記録	選手	記録
自由形	50m	山田寿和	清津映	高井雅史	田沢	山田康太	倉俣
	100m	太嶋勇氣	田沢	広田淳	高道山	山田康太	倉俣
平泳ぎ	50m	広田淳	高道山	廣田宗昭	田沢	井口真次	田沢
	100m	廣田宗昭	田沢	井口真次	田沢	高橋大輔	倉俣
背泳ぎ	50m	渡辺和幸	高道山	小柳邦彦	田沢	富井暁	田沢
	100m	渡辺和幸	高道山	小柳邦彦	田沢	富井暁	田沢
50mバタフライ	50m	山田寿和	清津映	山田史雄	高道山	柳裕貴	田沢
	100m個人メドレー	山田寿和	清津映	渡辺和幸	高道山	山田史雄	高道山
自由形	50m	富井智子	田沢	吉楽智子	貝野	山田真澄	田沢
	100m	富井純子	田沢	桑原理恵	倉俣	志田きゆり	清津映
平泳ぎ	50m	服部江梨子	田沢	吉楽智子	貝野	高野真弓	高道山
	100m	服部江梨子	田沢	桑原理恵	倉俣	高野真弓	高道山
背泳ぎ	50m	富井智子	田沢	吉楽智子	貝野	鈴木幸子	高道山
	100m	山田真澄	田沢	根津愛美	倉俣	富井章子	高道山
50mバタフライ	50m	清瀧千恵	田沢	鈴木直子	倉俣	渡辺里美	高道山
	100m個人メドレー	服部江梨子	田沢	富井智子	田沢	鈴木幸子	高道山

[リレーの部]

男子 ◎200mリレー	1位	高道山	2位	田沢	3位	清津映
◎200mメドレーリレー	1位	高道山	2位	清津映	3位	田沢
女子 ◎200mリレー	1位	田沢	2位	高道山	3位	倉俣
◎200mメドレーリレー	1位	田沢	2位	高道山	3位	倉俣



児童の作品



田沢小学校4年
小柳陽美さん

100

友達が一りん車にのっている所をかきました。ころびそうなかんじをだすために、体を大きくまげてみました。一りん車の色づかいがくろうしました。一りん車のかたちがよくできたと思います。

わが家の主役

山田太郎くん(1歳)

和男・和子夫妻の長男(宮中)

100

太郎くんの家はお店やさんです。いつもおばあちゃんが働く姿を見ているので、お客さんが来ると軽く頭を下げて「どうもどうも」、「ありがとう」とかわいい店員さんが身ぶりでごあいさつ。

お店の前には小学生や中学生がよく集まるので、まだしゃべれない太郎くんも仲間に加わり、手を伸ばして「アー、アー」。トマトやキュウリが大好きで、畑に入つて自分でもぎ取り、食べています。





沖縄県

なかとそん 仲里村発 ⑪

9月24日～26日の3日間「'93離島フェア」が沖縄県・離島フェア実行委員会の主催で開催されます。

「離島苦を乗り越えて、島興しに工夫を凝らした特産品や地場産業、郷土の伝統芸能を紹介し、島への理解を深めてもらい、離島振興に役立てよう」と県内40の有人離島24市町村が対象となり、仲里村からは、久米島細・久米島漁協の水産加工品・宇江原味噌・久米島焼・久米島の久米仙などの展示即売が行われます。

また、特設ステージでは、各島自慢の伝統芸能が次々と繰り広げられ、仲里村からは「久米島細音頭」や「登武那覇太鼓」が出演し、会場に花を添えます。

例年会場には、なかなか行くことの出来ない離島島々の、特産品を買い求めたり、伝統芸能に見入る人々が会場は、3日間足の踏み場もないくらいの混みようで、盛大に開催されます。



6棟の建物跡が残る御屋敷遺跡

六棟の建物跡を確認

今から五百五十年ほど前、倉俣集落に住んでいたと思われる倉俣実経氏の館跡「御屋敷遺跡」の発掘作業が終了し、先月二十一日午後、現地説明会が開かれました。

この遺跡は、県道拡張工事に伴って発掘されたもので、倉俣氏が住んでいた「倉俣館」のす

ぐ後ろの山には、戦争の時に使った「倉俣城」の跡が残っていることから、倉俣集落は豪族屋敷集落として形成されたものと考えられています。

今回発掘した面積は約千六百㎡で、これは遺跡全体の二割に当るといことです。この中から、約六棟の重なり合った大小

の建物跡を示す柱の穴や、中国の青磁、石川県珠洲市で焼かれたつばの破片、銅銭などが見つかったおり、当時の豪族の生活の一端をうかがい知ることができま

す。発掘調査の中心となった倉俣小学校の金沢道篤先生は、「柱と柱の間が三・五mの大きな建物

や四m間隔の柱の跡などを発見

したことから、何世代にもわたって住み継がれてきたことは確か。館の持ち主に結びつく遺物は発見されなかったが、上杉謙信の父親である長尾為景に仕えた豪族、倉俣実経かその関係者が住んでいたのではないかと説明しました。

行政相談委員に根津敬さん

みなさんから、国の仕事、国から委託された県・村の仕事などについて苦情や相談を受け、それを行政に反映させるための行政相談委員に、幸川の根津敬さんが委嘱されました。

根津さんは、長い間民生委員や心配ごと相談員を勤められ、行政について幅広い見識を持った方です。

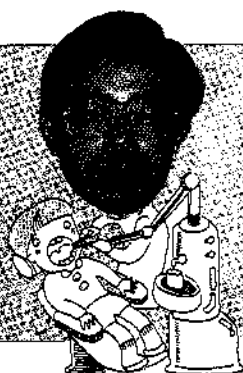
行政相談は、毎月第四金曜日の午後一時三十分から四時まで、老人福祉センターで開催しています。



委嘱状を受ける根津さん(左)

お口の健康講座

第5回



歯の健康を脅かす影響

これまで四回にわたり、歯を失う原因として挙げられる虫歯や歯槽膿漏が「習慣病」であり、そしてそれらがどうしてできるのか、どのように進行してゆくのかについて述べてきました。今回は、歯を失うことのような悪い影響があるのかを中心に述べてみたいと思います。

四十歳までは虫歯を主な原因とする抜歯が圧倒的に多く、全年令でみると約半数が虫歯が原因となっています。一方、四十〜六十歳代においては歯槽膿漏が優位となっています。そして、七十歳以降では、再び虫歯を原因とする抜歯が多くなっています。

図1は、兵庫県の尼崎歯科医師会が実施した「何が原因で歯を抜いたか」の調査結果です。

年令別歯を失う原因

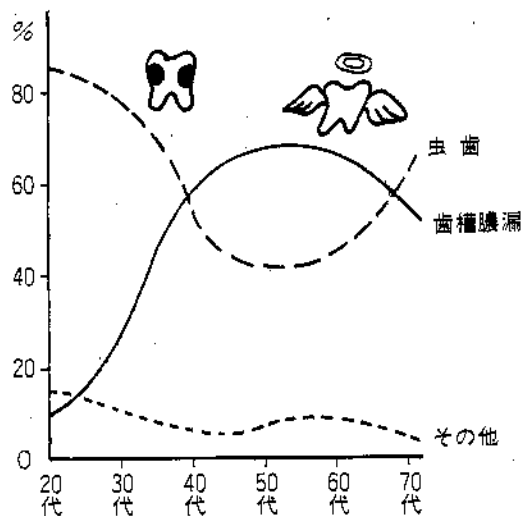
図1は、兵庫県の尼崎歯科医師会が実施した「何が原因で歯を抜いたか」の調査結果です。

歯を失うと、局所的・全身的に悪い影響が及びます。前歯が抜けたままになっていると、食物を噛み切ることが困難となり、空気がもれてはつきりと発音することができなくなります。また、口元にシワがよった目尻が下がるなど、顔の表情にも違いが現れます。

奥歯が抜けたままになっていると、噛む能力が半減します。よく噛めないために胃腸に負担がかかったり、食事にかたよりができるために、十分な栄養を摂取することが困難となります。

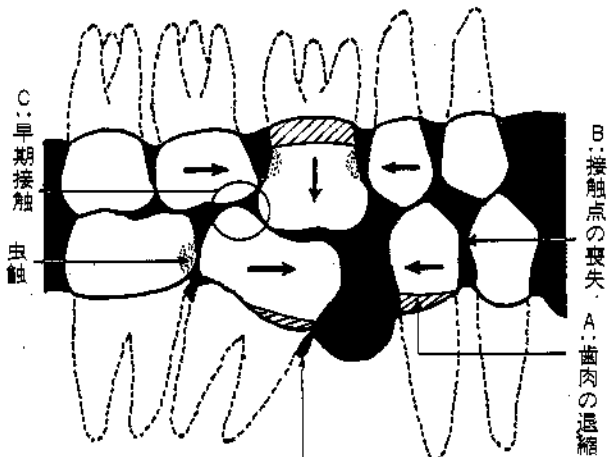
さらに、よく噛むという動作には重要な効用があります。よく噛むことによって、唾液の分泌量が増加します。この唾液の中には、ペルオキシダーゼという酵素が含まれていて、これが発ガン物質の毒を消す働きがあります。よく噛むことによって、人間の脳にいく動脈の血流の速さが増すことが実験で確認されています。脳には、通常一分間に七百五十ml（牛乳びん四本分に相当）もの大量の血液が流れ込んでいると、脳の神経細胞が

図1 何が原因で歯を抜くか



(尼崎市歯科医師会の抜歯調査より)

図2



A: 歯肉の退縮

下顎第一大臼歯を喪失した後に継発する諸現象

活動が低下したり死んだりします。よく噛めば、脳の血液の循環がよくなり、ポケを防ぐことができるかもしれません。

中のB、接触点の喪失、そこに食べ物がはさまったり、虫歯や歯槽膿漏が起きます。さらに、相手を失った上あごの歯は徐々に下がってきて、その結果として異常な噛み合わせを作ります（図中のC、早期接触）。異常な噛み合わせは、顎を動かす筋肉に疲労を起したり、頭痛を起したりします。少々ややこしい説明となりましたが、とにかく一本の歯を失うということは、残りの歯を失うという危険性をもっているのです。

お知らせ

おたんじょう
おめでとう

出生



荒屋 一男 之美 清里 杉谷 信 鷹巣 真 本屋敷 三男 大城 子 康

おくやみ
もうしあげます

死亡



鈴木 政久 (72) 重地

※掲載を希望しない方は届け出の際に申し出てください。

公図の閲覧には
手数料が必要です

10月1日から、法務局(登記所)で公図の閲覧をするには、手数料が必要となります。

手数料は1枚400円です。登記印紙で納めてください。

交通事故の情報

- 交通事故件数 14件
- 死者 0人
- 傷者 18人
- 死亡事故ゼロ 292日

(8月末累計)

保健だより

◎妊婦健診・母親学級

9月24日(金) 上村病院

妊婦健診(受付) 13:00~13:30

母親学級(内容) 妊婦の疾病予防と赤ちゃんの保育

◎三種混合接種(2回目)

9月21日(水) 総合センター

14:10~15:30

住宅統計調査

今年度は住宅統計調査の年。昭和23年から5年ごとに実施されているこの調査も、今年で10回目を迎えました。

住宅統計調査の結果は、国や地方公共団体の住宅政策を立案するうえで、重要な基礎資料として役立てられます。

今回の調査は、全国の14万7千地域、約4百万世帯を対象に、平成5年10月1日現在で行われます。9月23日から調査員が各世帯を訪問し調査票を配布しますので、調査の対象となった世帯の方は、調査へのご理解とご協力をお願いいたします。なお、調査票は10月1日以降に回収します。

敬老の日

九月十五日は敬老の日。

村では敬老の日を記念して、恒例の老人福祉大会を中里中学校で開催いたします。

今年度の対象者は大正七年三月三十一日以前に生まれた方(七十五歳以上)です。ごつおを用意して待っていますので、是非ご出席ください。

交通安全運動

9月21日(火)から30日(木)までの10日間、秋の全国交通安全運動が行われます。

県内の今年の交通事故による死者数は、異常とも言える

ほどの増加となっています。交通事故撲滅のため、ドライバーも歩行者も、交通ルールをきちんと守り、事故を防ぎましょう。

(運動の重点)

- 1、高齢者の横断事故防止
- 2、シートベルト着用徹底
- 3、ライトの早目の点灯

加齢によるバイクの危険

250cc以下のバイクには車検制度がないこともあって、自賠責保険(共済)の継続契約を怠り忘れがちです。

また、バイクにも自賠責保険(共済)への加入が義務づけられていて、無保険(無共済)で走ると、6か月以下の懲役、または5万円以下の罰金、さ

らに違反点数6点となり、免許停止処分となります。

もし、契約切れになっていたら、最寄りの損害保険会社、代理店(バイク・自転車店等)、農協で手続きしましょう。

入学願書受付

▼受付開始 9月1日(水)から

▼募集科・定員(全日制2年)

情報ビジネス科……50名

情報システム科……50名

求人受付(受付中)

▼募集科・定員(来年3月卒業予定者)

情報ビジネス科……39名

情報システム科……39名

問い合わせ 信濃川テクノ

自衛官募集

アカアミー(☎0258-821822)へ。

防衛庁では、陸・海・空の自衛官を募集しています。自衛官の規律ある団体生活から生まれる協調性、責任感、根性と教育訓練による技能や資格が、除隊後の就職にも大いに役立ちます。

身分 特別職国家公務員
資格 満18歳以上27歳未満の男女。募集は年間を通じて行っています。

問い合わせ 役場総務課行政係または長岡募集事務所(☎0258-3310256)へ。

9月10日～9月26日
カレンダー

10(金)	心配ごと相談(藤田義一) 老人福祉センター ⑨13:30～16:00
11(土)	
12(日)	
13(月)	胃がん検診 保健センター ⑨8:00～10:00受付 交通事故相談 十日町市役所 ⑨10:00～14:00
14(火)	胃がん検診 保健センター ⑨8:00～10:00受付 ひまわり家庭教育学級 中里保育所 ⑨19:30～21:00
15(水)	敬老の日 老人福祉大会 中里中学校体育館 ⑨10:00～
16(木)	
17(金)	心配ごと相談(山田虎一) 老人福祉センター ⑨13:30～16:00
18(土)	文化講演会 講師 小沢昭一氏 Uモール ⑨19:30～21:00
19(日)	
20(月)	
21(火)	秋の全国交通安全運動(30日まで) 男のクッキングタイム 総合センター ⑨19:30～21:30
22(水)	
23(木)	秋分の日 手作り工芸教室 総合センター ⑨19:30～21:30
24(金)	心配ごと相談(村山篤穂) 老人福祉センター ⑨13:30～16:00 行政相談 老人福祉センター ⑨19:30～16:00 妊婦健診・母親学級 上村病院 ⑨13:00～13:30受付
25(土)	
26(日)	

根津雅美さん

葉落 芋川

昭和47年5月5日生まれ 21歳

星座 牡牛座

血液型 A型

身長 148cm

雅美さんは4月から、大井田保育園で4歳児のキリン組16人の先生をしています。小さいころから子供といっしょにいるのが楽しくて、保母になるのが夢だったという。その夢が実現した今は「楽しくてしょうがない」毎日。趣味はカラオケ。「今年はスキーにも挑戦したい」。理想の男性は「おもしろくて、頼りがいがある、いっしょにいて安心できる人」。結婚は「25歳までに子供がほしい」。

青春してます



休日救急医

	津南病院 ⑥65-3161 (津南町)
	至誠堂医院 ⑥52-3276 (十日町市)
	中条病院 ⑥57-3018 (十日町市)
	大熊内科医院 ⑥52-7066 (十日町市)

破竹の勢い

「破竹の勢いで勝ち進む」といえば、猛烈な勢いで一方的に勝利を収めていく状況を指します。竹を刃物で縦に破るとき、最初の節を割いてしまえば、あとは力を入れなくても簡単に破れていくので、この「破竹の勢い」という表現が生まれました。

ことわざにも、「竹8月木6月」というのがあります。竹は陰暦8月に、木は陰暦6月に伐採するのがよいという意味で竹の場合は陰暦の9～10月にかけてが伐り時というわけです。竹は、節が出はじめる晩春から初夏にかけて葉が落ち、秋になると緑あざやかに茂ります。このころが「竹の春」と呼ばれる成長期で、最も最もよい伐り時なのです。

「破竹の勢い」という成句は、中国晋の杜預が「兵威すでに振う。たとえば竹を破るがごとし。数節の後、皆刃を入れれば、竹のほうから破れていくように、物事が容易に解決することを「刃を迎えて解く」といいますが、この成句は「破竹の勢い」ほど使われてはいません。

言葉のルーツ

冷夏の影響で、新潟県の水稲作況指数は95くらいになりそうです。東北・北海道は壊滅的で、指数は85ほどという予想が出ています。最もおいしい米を産する魚沼の水田は、比較的高い場所に位置するものが多いため、収量は大幅に下がる見込みだということです。

▼新聞によると、自由米(ヤミ米)の相場は青天井になるとのこと。高く売れるのがわかれば、当然高い方へ売るのが人の心。市場経済と食糧法という統制経済のはざまでは、果たして、今年のコメはどう動くのでしょうか。



スギ



ユリ

(昭和60年7月25日制定)

1. 自然を愛し美しい村をつくります。
1. 健康で働き明るい村をつくります。
1. 愛情を豊かにし心あたたかい村をつくります。
1. 教養を深め文化のかおり高い村をつくります。
1. 創意をこらし活力ある村をつくります。

8月末現在
()は前月比

人口 男3,337人(+5) 女3,358人(+3) 計6,695人(+8) *世帯数1,639(-3)